



月報だよりの原稿は毎月20日締切、翌月に発行の「天文月報」に掲載いたします。校正をお願いしておりますので、締切日よりなるべく早めにお申込みください。

e-mailで toukou@geppou.asj.or.jp 宛にお送りください。折り返し、受領の連絡をいたします。

会務案内

公益社団法人日本天文学会 2021年度(2021年4月1日～2022年3月31日) 事業計画書と予算書

2021年1月11日(月)に開催された代議員総会で2021年度の事業計画書と予算書が承認されました。事業計画書と予算書は電子版を天文学会ホームページ(<http://www.asj.or.jp>)で公開しています。ホームページ上部の「日本天文学会について」の情報公開をご覧ください。

れた天文学会ウェブページの維持管理やインターネット天文学辞典の更新改訂といった長期的運用を含む定常的費用に加えて、事業計画に基づく「シリーズ現代の天文学」刊行経費などを計上しています。なお本予算書では、年会の実地開催や早川基金での海外渡航支援など、例年どおりの実施形態を想定しています。今後の新型コロナウイルス感染症の状況による実施形態やその費用の変更については、2020年度と同様に予算執行段階で適宜対応していきます。

(文責 庶務理事: 鈴木建, 会計理事: 鹿野良平)

日本天文学会 2021年度事業計画書の概要

事業計画はおおむね例年どおりで、欧文研究報告・天文月報・年会予稿集・ジュニアセッション予稿集の刊行、年会の開催、各種委員会活動、全国同時七夕講演会、各賞の授与、助成金、後援事業に関する事業を行う予定です。2020年度に大幅刷新をした天文学会ホームページでは、安定・安全な運用・保守を実施していきます。

さらに2020年度から引き続き「シリーズ現代の天文学」英語版および日本語改訂版の刊行、インターネット天文学辞典の更新・改良を予定しています。また、2021年度中に2022～2025年度の代議員を選出する代議員選挙を行います。

日本天文学会 2021年度予算書の概要

公益社団法人として、公益目的事業の適切な実施とともに、保有上限額がある遊休財産額の適正化をも考慮して予算書を作成しました。全体としては事業収益96,482千円・事業費用105,660千円と、費用が収益を上回る予定ですが、予算上最も大きな欧文報告事業では引き続き収益が費用を上回る見込みです。その他については、現会員数に基づく会費収益など、ほぼ例年どおりの経常収益です。経常費用については、刷新さ

天文月報編集委員より

天文月報オンラインでは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため思うように外出もできないこの時期に、多くの天文に興味を持つ方にお読みいただけますよう、発行後一年間は会員限定で公開している一部の記事を、すべて公開しております。普段はすぐに読めないシリーズや雑報などもお読みいただけます。少しでも多くの皆様にお楽しみいただけますよう、周りの皆様にお知らせいただければ幸いです。

天文月報オンラインのIDとパスワード

ID: asj 2021

パスワード: 雑誌コード (5桁の数字) と **vol114** (6文字) の計11文字を入力してください。「雑誌コード」とは印刷版の月報の裏表紙の右下に書かれている「雑誌○○○○○—▲」の○○○○○の部分です。○○○○○は各号共通の数字です。

松田有一 (委員長), 市川幸平, 岩井一正, 江草芙実, 岡部信広, 押野翔一, 小高裕和, 嘉数次人, 小宮山裕, 滝脇知也, 富田賢吾, 中村航, 西塚直人, 秦和弘, 福井暁彦, 前原裕之

令和3年3月20日 発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 公益社団法人 日本天文学会

印刷発行 印刷所 〒162-0801 新宿区山吹町332-6 株式会社 国際文献社

定価733円 (本体667円) 発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 公益社団法人 日本天文学会

Tel: 0422-31-1359 (事務所) / 0422-31-5488 (月報) Fax: 0422-31-5487 振替口座00160-1-13595

日本天文学会のウェブサイト <https://www.asj.or.jp/> 月報編集 e-mail: toukou@geppou.asj.or.jp

会費には天文月報購読料が含まれます。

©公益社団法人日本天文学会 2021年 (本誌掲載記事は無断転載を禁じます)